



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東名

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

コード番号 9533 URL <http://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安井 香一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 山崎 聡志

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	131,286	△3.5	30,392	131.3	31,103	127.5	22,371	134.1
27年3月期第1四半期	136,064	9.4	13,142	415.4	13,672	359.8	9,558	444.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 27,367百万円 (101.5%) 27年3月期第1四半期 13,583百万円 (100.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	41.22	—
27年3月期第1四半期	17.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	559,913	304,454	54.4
27年3月期	543,286	282,827	52.1

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 304,454百万円 27年3月期 282,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	4.50	—	5.00	9.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	243,000	△8.4	32,000	92.8	32,000	88.1	23,000	92.5	42.49
通期	518,000	△10.8	29,000	0.8	30,000	1.6	21,000	10.2	38.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	541,276,429 株	27年3月期	545,966,429 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	31,441 株	27年3月期	755,433 株
----------	----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	542,709,134 株	27年3月期1Q	545,303,874 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成 28 年 3 月期の個別業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	213,000	△8.0	31,000	102.8	32,000	94.0	23,000	95.0	42.49
通期	448,000	△11.5	26,000	5.0	28,000	4.1	20,000	13.0	36.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(27/4~27/6)のガス販売量は、合計で8億9千1百万m³、前年同期比1.1%の減少となりました。用途別では、家庭用は、気温が前年に比べ高かった影響などにより同1.4%減少しました。業務用は、需要開発を進めたものの、お客さま先のガス設備の稼働減などにより2.0%の減少となりました。他ガス事業者向け卸供給は10.6%増加しました。LPG販売量は3.1%の増加となりました。

売上高は1,312億8千6百万円となり、前年同期比3.5%減少しました。売上原価は、原油価格の下落を受けて原材料費が減少したことなどにより664億5千3百万円となり、同27.9%の減少となりました。供給販売費及び一般管理費は、保安対策費用の増加などにより344億3千9百万円となり、同11.9%増加しました。これらの結果、経常利益は311億3百万円となり、同174億3千万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は223億7千1百万円となり、同128億1千3百万円増加しました。当第1四半期の原材料費減少の、原料費調整制度による売上高への反映は、第2四半期以降となるため、当四半期は一時的な差益が発生し増益となりました。

(単位：百万m³、百万円)

	当第1四半期 (27/4~27/6)	前年同四半期 (26/4~26/6)	対前年同四半期比較		(参考) 東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
ガ ス 販 売 量	891	901	△ 10	△ 1.1%	876	—
売 上 高	131,286	136,064	△ 4,777	△ 3.5%	114,603	1.15
売 上 原 価	66,453	92,144	△25,690	△ 27.9%	57,436	—
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	34,439	30,777	3,662	11.9%	28,477	—
営 業 利 益	30,392	13,142	17,250	131.3%	28,689	1.06
経 常 利 益	31,103	13,672	17,430	127.5%	30,051	1.04
親会社株主に帰属 する四半期純利益※	22,371	9,558	12,813	134.1%	21,846	1.02

※単独は「四半期純利益」。

(参考1) ガス及びLPG販売量

	単 位	当第1四半期 (27/4~27/6)	前年同四半期 (26/4~26/6)	対前年同四半期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガ ス	四半期末お客さま数	千件	2,392	2,370	22	0.9%	2,368
	家 庭 用	百万m ³	176	179	△ 3	△ 1.4%	175
	業 務 用	〃	649	662	△ 13	△ 2.0%	637
	他ガス事業者向け	〃	66	60	6	10.6%	64
	ガ ス 販 売 量	〃	891	901	△ 10	△ 1.1%	876
L P G 販 売 量	千ト	104	101	3	3.1%	—	
平 均 気 温	℃	19.6	19.4	0.2	—	—	

(参考2) 原料価格指標

	単 位	当第1四半期 (27/4~27/6)	前年同四半期 (26/4~26/6)	対前年 同四半期比較	摘 要
原 油 価 格	ドル/バレル	59.5	109.5	△50.0	全日本CIF価格
為 替 レ ー ト	円/ドル	121.4	102.2	19.2	TTMレート

(参考3) 設備投資額等の状況

	単位	当第1四半期 (27/4~27/6)	対前年同 四半期(末)比較	対前期末 比較	東邦ガス (単独)
設備投資額	億円	80	0		66
減価償却費	〃	81	△2		73
有利子負債残高	〃	1,478	△52	△18	1,388

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前期末比 166 億 2 千 6 百万円の増加となっております。これは、株式市況の影響により、保有株式の時価が増加したことなどによるものです。

負債は前期末比 50 億 1 百万円の減少となっております。これは、短期借入金が増減したことなどによるものです。

純資産は前期末比 216 億 2 千 7 百万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を 223 億 7 千 1 百万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 52.1%から 54.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

	単位	第2四半期 (27/4~27/9)	対前年同四半期比較		通期 (27/4~28/3)	対前期比較	
			増減	増減率		増減	増減率
ガス販売量	百万m ³	1,839	13	0.7%	4,005	65	1.7%
売上高	億円	2,430	△223	△8.4%	5,180	△629	△10.8%
営業利益	〃	320	154	92.8%	290	2	0.8%
経常利益	〃	320	149	88.1%	300	4	1.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	〃	230	110	92.5%	210	19	10.2%

通期のガス販売量は 40 億 5 百万m³、前期比 1.7%の増加を見込んでおります。収支は、今後の原油価格を上期 70 ドル/バレル、下期 80 ドル/バレル、為替レート 125 円/ドルの前提で、売上高は 5,180 億円、経常利益は 300 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 210 億円を見込んでおります。利益は前回見通しから変更しておりません。

なお、第1四半期の原油・為替動向を踏まえ、第2四半期累計の利益については、前回見通しから上方修正しております。

(注) 前回(4月30日公表)見通し(原油価格 上期 70 ドル/バレル、下期 80 ドル/バレル、為替レート 125 円/ドルの前提)

- ・第2四半期累計見通し：売上高 2,430 億円、経常利益 270 億円、親会社株主に帰属する四半期純利益 195 億円
- ・通期見通し：売上高 5,250 億円、経常利益 300 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 210 億円

同様に個別業績予想についても修正しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ・税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。
なお、法人税等調整額は法人税等を含めて記載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、
取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更します。
加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	67,858	66,772
供給設備	149,332	146,530
業務設備	26,563	26,315
その他の設備	28,212	27,560
建設仮勘定	31,592	33,253
有形固定資産合計	303,559	300,431
無形固定資産		
その他	5,936	5,686
無形固定資産合計	5,936	5,686
投資その他の資産		
投資有価証券	79,023	85,723
その他	13,203	11,915
貸倒引当金	△80	△91
投資その他の資産合計	92,147	97,547
固定資産合計	401,643	403,666
流動資産		
現金及び預金	20,722	59,601
受取手形及び売掛金	61,030	48,787
たな卸資産	28,297	18,408
その他	31,865	29,671
貸倒引当金	△271	△222
流動資産合計	141,643	156,247
資産合計	543,286	559,913

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	89,995	79,995
長期借入金	29,674	30,790
ガスホルダー修繕引当金	1,318	1,345
保安対策引当金	16,180	19,759
器具保証引当金	939	917
退職給付に係る負債	21,781	21,291
その他	8,225	8,445
固定負債合計	168,114	162,545
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	17,133	27,449
支払手形及び買掛金	15,959	18,233
短期借入金	12,022	8,732
未払法人税等	11,492	9,937
その他	35,737	28,560
流動負債合計	92,344	92,913
負債合計	260,459	255,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,388	8,387
利益剰余金	188,522	204,791
自己株式	△387	△22
株主資本合計	229,596	246,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,473	44,474
繰延ヘッジ損益	11,496	11,472
為替換算調整勘定	2,786	2,736
退職給付に係る調整累計額	△525	△456
その他の包括利益累計額合計	53,230	58,226
純資産合計	282,827	304,454
負債純資産合計	543,286	559,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	136,064	131,286
売上原価	92,144	66,453
売上総利益	43,919	64,832
供給販売費及び一般管理費	30,777	34,439
営業利益	13,142	30,392
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	728	832
受取賃貸料	115	115
雑収入	153	216
営業外収益合計	1,000	1,172
営業外費用		
支払利息	430	415
雑支出	39	46
営業外費用合計	469	461
経常利益	13,672	31,103
税金等調整前四半期純利益	13,672	31,103
法人税等	4,114	8,731
四半期純利益	9,558	22,371
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,558	22,371

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	9,558	22,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,820	5,001
繰延ヘッジ損益	△1,002	△24
為替換算調整勘定	△154	△49
退職給付に係る調整額	3,361	68
その他の包括利益合計	4,024	4,995
四半期包括利益	13,583	27,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,583	27,367
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

①自己株式の取得

当社は、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づく自己株式の取得について、次のとおり実施しました。なお、以下の取得をもちまして、平成 27 年 4 月 30 日開催の取締役会の決議に基づく自己株式の取得を終了しました。

- 1 取得した株式の種類
当社普通株式
- 2 取得した株式の総数
3,947 千株
- 3 取得価額の総額
2,999 百万円
- 4 取得期間
平成 27 年 5 月 7 日～平成 27 年 5 月 28 日
- 5 取得方法
東京証券取引所における市場買付け

②自己株式の消却

当社は、平成 27 年 6 月 22 日開催の取締役会において、会社法第 178 条の規定に基づき、次のとおり自己株式の消却を決議し実施しました。

- 1 消却した株式の種類
当社普通株式
- 2 消却した株式の総数
4,690 千株
- 3 消却実施日
平成 27 年 6 月 30 日

(追加情報)

保安対策引当金

防災上重要な道路に埋設されているガス導管については、より耐震性に優れた導管への入替え工事を計画的に推進し、保安の確保に一層取り組むこととしたため、対策費用の発生見積額を引当計上することとしました。

これに伴い、保安対策引当金を4,125百万円計上し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ同額減少しております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	103,810	7,326	20,244	131,382	4,682	136,064	—	136,064
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	508	168	699	2,772	3,471	△3,471	—
計	103,832	7,834	20,413	132,081	7,454	139,535	△3,471	136,064
セグメント利益又は損失(△)	11,794	△44	592	12,341	498	12,840	302	13,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額302百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	101,830	7,189	17,764	126,784	4,502	131,286	—	131,286
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	352	136	508	2,988	3,497	△3,497	—
計	101,850	7,541	17,900	127,293	7,490	134,783	△3,497	131,286
セグメント利益	28,168	61	1,403	29,632	453	30,086	306	30,392

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額306百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。